

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和7年4月16日

団体所在地 広島市安佐南区東原 1-14-7
団体の名称 認定こども園くすの木
職・氏名 園長 空本 くみ

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)

- ・植物採集、食べる
- ・よもぎクッキーづくり、豆のさやむきなど
- ・土づくり
- ・植物や野菜の苗をお店にお買い物、植物の植栽、栽培
- ・青虫、めだか、**ダンゴムシ**、かたつむりなどの飼育
- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩、草滑りなど）
- ・武田山遊び（ふもと遊び）
- ・さつまいもの苗植え

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)

- ・植物採集 図鑑づくり
- ・植物や野菜の栽培、収穫、食べる ・生き物の飼育
- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩など）
- ・植物染め
- ・季節のターンテーブル設え
- ・水遊び
- ・**ダンゴムシ**観察から記録づくり

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)

- ・参加保育（自然遊びをテーマに）
- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩など）
- ・武田山遊び（山遊び、山歩き）
- ・さつまいもの収穫 ・おいもクッキングいろいろ
- ・動物づくり
- ・自然物を使ったコラージュ作成など
- ・ロハス月間の取り組み コンポストバック
- ・季節のターンテーブルづくり
- ・**ダンゴムシ**創作

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)

- ・毎日の外遊び（土手や、街歩き、緑道散歩など）
- ・武田山遊び（山遊び、山歩き）
- ・クッキング
- ・引き続き動物園づくり
- ・自然物を使ったコラージュ作成など
- ・ターンテーブル設え
- ・動物園へふたたび
- ・**ダンゴムシ**お別れパーティー

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

土手下や階段などのダンゴムシを子どもたちが発見し、だんごむしへの興味が広がっていった。その中で、ダンゴムシを飼育したい、だんごむしの家を作りたいと、身近な材料で作り、ダンゴムシハウスを作った子どもたち。しかし、ダンゴムシが死んでしまうという状況が起こり、この家はダンゴムシにあっていなかったのではないかと推測し始めた。

その頃、ダンゴムシ図鑑や、虫の図鑑などを環境で準備し、虫にはそれぞれ好みの場所や適したすみかがあることを知り、さらにダンゴムシ探しに拍車がかかった。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

ダンゴムシハウスの次に、ダンゴムシの生態に詳しくなった子どもたちは、ダンゴムシの能力や、習性などに興味が広がり、飼育しているダンゴムシでさまざまな実験を始めた。ダンゴムシの動き方、反応の仕方など仮定と実験、結果からさらに推測して、いくつもの実験を繰り返し、ダンゴムシの魅力が、お部屋全体に共有され、子どもたち同士が情報を交わし合う様子があった。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

ダンゴムシ熱が幼児の一つのお部屋で盛り上がり、保育士はうんどうかいの中で、それぞれだんごむしになりきって行うプログラムなどを子どもたちが考えられるよう子どもミーティングの機会を作った。さまざまな素材を用いて、自分のイメージのダンゴムシを作り、動きなども考え、パフォーマンスしながらダンスをする姿もあった。触覚、手の動き、丸々ポーズなど、表現につながるダンゴムシの愛嬌いっぱい動きにも魅了された子どもたちだった。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

ダンゴムシが冬眠することを、知識の深まりと共に知り、飼育していたダンゴムシ165匹（出産を何度も繰り返しこのようなたくさんの数に。）を、冬眠できるよう、返すことに決めた子どもたち。寂しさから、「ダンゴムシとのお別れパーティーがしたい」と。ダンゴムシお別れパーティーを子どもミーティングで企画して、自分たちでポスターや、会の内容、進行などを行い、ダンゴムシとのお別れの会を行った。うんどうかいで身につけた、自分で制作したダンゴムシになりきり、最後まで楽しんだ。

- ・ 職員の資質向上について

様々な図鑑の購入（年間を通して）、自然体験（年間を通して）

あいまーる研修（１２月）

- ・ 地域との関わりについて

地域の方に畑を貸していただき、さつまいもの苗植え、収穫体験、武田山みどり会、武田山遊び

- ・ 保護者との関わりについて

収穫したお芋をご家庭に持ち帰っていただき、子どもたちの食事に提供していただいた（１０月）

参加保育にて、自然遊び親子体験

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

U R L	https://www.facebook.com/kusunoki.bebe/
-------	---